

プロジェクト名	ドイツ語（圏）で探そう理想の部屋・理想の家
タイプとレベル	「リーディングと語彙」 A2～B1、 「ライティングと文法」 A2
期間	準備期間として毎回の授業の後半 30 分を 3 回＋プレゼンテーション
対象者	週 2 回 1 年間ドイツ語を学習する大学 1 年生（後期の後半に実施）
計画案 （課題、目的、学習対象、 利用可能なツール、技術的 な前提、進行プラン例）	課題 : 2 人 1 組でペアを作り、ドイツ語圏の不動産情報検索サイトを使って、理想の部屋、理想の家を見つけ、2 週間後にその間取りの図に配置するインテリアも書き込んだ図付き資料（ペーパー und/oder オンライン上の PDF）を作って、クラスメイトに紹介する。 目的 : 1）簡単なドイツ語のテキストを読んでその内容を理解する（A2～B1 レベルの reading）、2）住居や部屋の記述に関連する語彙を学習し、それらを用いてこの分野での情報のやり取りができるようになる。（A2 レベルの writing）、3）新出語彙の発音を自分で調べ、発音できるようになる。4）文法面では、物理的な特徴の記述に用いる形容詞とその比較級を学ぶ。 利用可能なツール : 学生： ドイツ語圏の不動産情報検索サイト（Das Immobilienportal für Mieter und Vermieter・Immobilien Scout 24・immowelt.de・willhaben・comparis.ch 等）、各種家具通販サイト（IKEA Deutschland・Moebel24・ Home24・your home・XXXLutz・moebel.de・DEPOT・POCO・Ackermann 等）、Google 地図検索、Glosbe・Reverso Dictionary・Wadoku などのオンライン辞書各種、漫画コマ割り作成用アプリ Strip Designer、Word、PowerPoint、スマートフォン等。 教員：語学教員用教材共有サイト iSLCOLLECTIVE 等 技術的な前提 CALL 教室等が使えるれば望ましいが、最低限、教員用 PC が 1 台ネットに接続でき、その画面を提示できれば良い。 プロジェクト進行プラン ① 準備：1）教科書で、住居や家具をテーマとした単元を学習し、関連する語彙（die Tür/ das Fenster/ die Wand/ die Decke/ die Luke/ der Fußboden/ der Teppich/ das Haus/ die Wohnung/ das Zimmer/ das Wohnzimmer/ das Schlafzimmer/ das Kinderzimmer/

	das Arbeitszimmer/ das Dachzimmer/ die Küche/ der Flur/ das Bad/ das WC/ der Balkon/ der Mieter/ der Vermieter/ die Miete/ die Kaltmiete/ die Warmmiete/ der Strom/ Nebenkosten (pl.)/ Strom und Wasser/ die Heizung/ Haustiere (pl.)/ die 2-Zimmer-Wohnung/ das Erdgeschoss/ das Parterre/ im ersten Stock/ in der dritten Etage/ zentral liegen/ ruhig liegen/ wie groß/ wieviel kostet/ 180 m² (Quadratmeter)/ die Größe/ 400 Euro 等) に慣れておく 2) 家具類の名称 (der Tisch/ der Arbeitstisch/ der Schreibtisch/ der Esstisch/ der Rundtisch/ der Stuhl/ der Sessel/ das Sofa/ die Couch/ das Sofabett/ das Bett/ der Schrank/ der Bücherschrank/ der Kleiderschrank/ der Küchenschrank/ das Regal/ das Bücherregal/ der Kühlschrank/ die Waschmaschine/ die Klimaanlage/ der Ventilator/ die Lampe/ die Tischlampe/ die Stehlampe/ der Fernseher/ der DVD-Spieler/ die Stereoanlage/ die Vase 等)、大きさや色などの物理的な特徴の記述に必要な形容詞 (groß/ klein/ eng/ breit/ hoch/ niedrig/ weit/ hell/ dunkel/ weiß/ schwarz/ rot/ gelb/ grün/ blau/ braun/ grau/ orange/ violett/ lila/ rosa/ beige/ hellgrün/ grün/ dunkelgrün/ maisgelb/ schokoladenbraun 等)、Lokalpräpositionen をそれぞれ復習する。(これらの活動に役立ちそうなワークシートは iSLCOLLECTIVE 等の教材共有サイトを捜せば見つけれられる。) ① 第1回：まず日本語で良いので、どんな部屋に住みたいか、理想の部屋の条件（都市、立地、広さ、住居形態：マンション・一軒家・下宿・寮・WG、広さ、価格等）をグループ作業で話し合わせる。自分の理想とする部屋の条件に合った物件をドイツ語圏の不動産情報検索サイトを使って探し、グループ内でお互いに簡単に紹介し合う。その際、物件を評価する基準としてどんな項目（Stadt/ Baulage/ Haus, Wohnung, WG oder Einzelzimmer/ Größe/ Miete/ Haustiere erlaubt? usw.）があるかも考える。（これは実際の作業に入るための予行練習） ② 第2回：教員は課題を説明する。学生は、2人1組でペアを作り、自分達が理想とする部屋や家の条件に合った物件をドイツ語圏の不動産情報検索サイトを使って探し、それぞれが3～4つ程度の複数の候補を選ぶ。選んだ物件の候補をグループ内でお互いに紹介し、それぞれの項目ごとの特徴についてまとめたドイツ語の比較表を作る。 ③ 第3回：比較表を基に最終的に各ペアで1つの最終候補と次点の候補を選び、不動産の物件情報の形式でそれぞれの特徴を記述し、また見取り図を作る。Strip Designer、Word、PowerPoint 等のどれかを利用し A4 サイズ 1 枚程度に収まる物件情報シートにそれぞれまとめる。 ④ プレゼンの際には、見取り図にさらに家具も配置し、絵または図も加えて実施の住空間としての自分達が望む部屋の情報も伝える。
ポイント	1) 自分達が本当に住みたいと思う物件を見つけ、それを伝えることが重要。 2) 中級以上の学生を対象とする場合、借

	りることを前提にしたプロジェクトだけでなく家を買うまたは建てるという課題にすると、das Energiesparhaus や das Passivhaus（省エネ住宅）等の環境保護（ソーラーパネルを付ける、窓を断熱にして大きく等）の観点や理想の部屋の配置やデザインを考えるなどの他の課題と関連づけることも可能になる。
--	--